

# 数値地形図作成

## ～広範囲に利活用できる地形図作成～

### 目的と効果

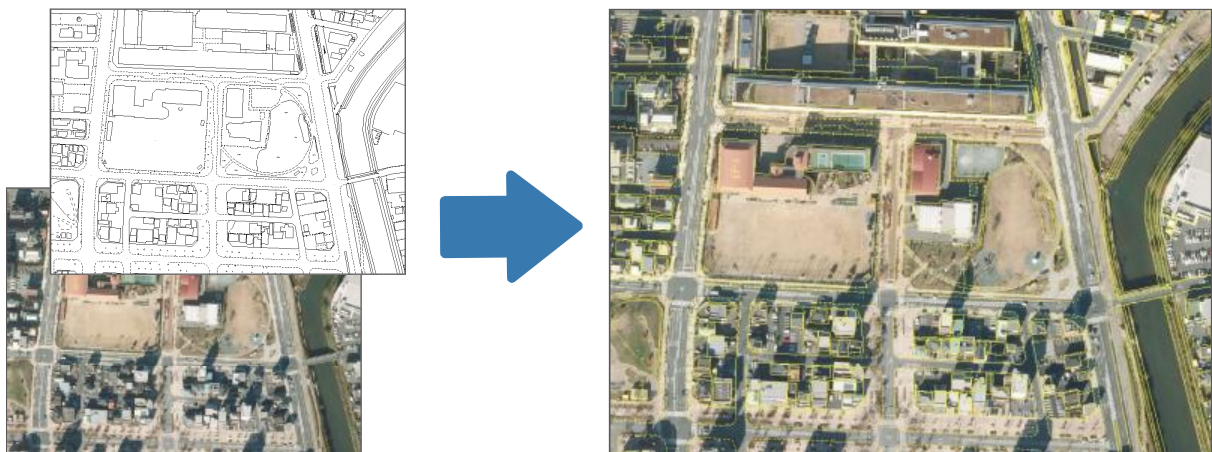
地形図は、様々な調査、計画、設計、管理等に利用されています。また、作成手法は用途により異なりますが、主に空中写真測量、航空レーザ測量、TS地形測量（地上測量）となります。近年では移動体計測（MMS）を活用し、地形図を作成することができます。

- 高品質な解像度をもったデジタル撮影を行ないます。
- 共有基盤地図及び公開用地形図として注記に留意します。
- 既存データと地形図との整合性に留意し作業をします。
- 近赤外線画像も同時に取得できます。
- 移動体計測（MMS）を活用します。

### 技術ポイント紹介

#### ● 高品質な解像度をもったデジタル撮影（都市計画基本図作成例）

撮影は、測量法および公共測量作業規程の準則に遵守し、工程、精度管理から機器の検定まで、品質の確保を行います。また、写真帳などについても、鮮明な写真を提供します。



航空写真と地形地物データの重ね図

#### ● 共有基盤地図及び公開用地形図

都市計画図1/2,500は、統合型GISの共有基盤地図として利用されると共に、市民への情報公開用として印刷・販売が行われます。地図のなかで必要なのが道路名、町名、建物名称等の注記です。

注記には、公共物の名称はもちろんのこと、工場、商店の名称も表記します。表記に間違いや不公平がないように、注記する規模（面積）の基準を設けるなど協議確認作業を行います。



## 技術ポイント紹介（つづき）

### ●道路台帳図と都市計画図との整合性

下図のように都市計画図1/2,500は、道路台帳地形図1/1,000を活用し、1/2,500図式で表現しない(煩雑化を防ぐため)道路側溝、マンホール等の削除、地類界の簡略表現等を行い編纂いたします。この作成方法により、道路センター、都市計画道路等の位置が縮尺によるズレが生じません。また、経年変化修正においても道路台帳地形図1/1,000の情報をそのまま転写が可能となり、更新経費を削減することができます。

道路台帳地形図 1/1,000



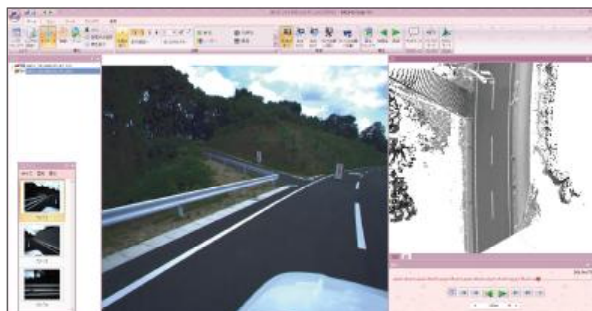
都市計画図 1/2,500



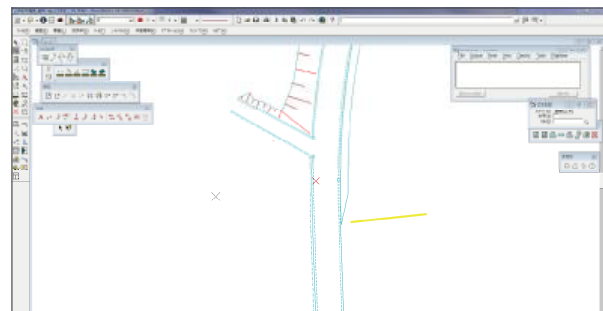
重ねた道路縁にズレがありません。

### ●車載型移動体計測装置(MMS)モバイルマッピングシステム

MMSは車両にレーザスキャナ、カメラ、GPS/IMU等を搭載し、走行しながら地形地物の3次元データ、画像データを取得するシステムです。また、全周画像(360度画像)も同時に取得します。



画像データ(左側)/レーザ点群(右側)



地形地物線形の3次元データ取得

## 実績

浜松市、袋井市、牧之原市ほか



建設総合コンサルタント

株式会社フジヤマ



本社 〒430-0946 静岡県浜松市中区元城町216-19 TEL(053)454-5892  
事業本部 〒435-0013 静岡県浜松市東区天龍川町303-6 TEL(053)462-8800

<http://www.con-fujiyama.com>

【お問合せ先】

本社営業部 担当:松本光司 TEL(053)464-5892